

入院診療計画書(副甲状腺切除術を受けられる患者さまへ)

ID番号

@PATIENTID

氏名

@PATIENTNAME

様

@PATIENTWARD

病棟

@PATIENTROOM

号室

病名(他に考える病名)

作成日

@SYSDATE

担当医師

@USERNAME

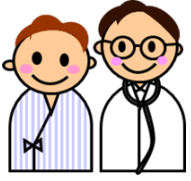
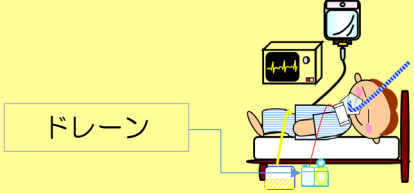
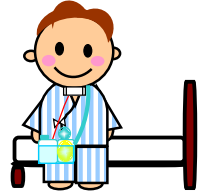
印

症状

担当看護師

担当薬剤師

その他担当者

月日	入院日 (/)	手術日 (/)		術後1日目 (/)	術後2日目 (/)	術後3日目 (/)
経過	入院	術前	術後	術後		退院
目標	入院、手術に対する不安をコントロールできる	手術に対する不安をコントロールでき、手術に臨める	術後の痛みをコントロールできる	術後の注意点を理解できる		退院を受け入れ、生活上の注意点を理解できる
検査			・採血	・採血		
処置	・夕方、医師が手術部位に印をつけます。 	・手術室入室後、または10時頃から点滴を始めます。 ・前開きのシャツと病院のジャマに着替えてください。 ・血栓予防のための弾性ストッキングを履きます。 (時 分) 頃手術の予定です。時間は前後することがあります。	・酸素マスク、点滴、心電図モニター、尿管、ドレーンが入ります。 ・帰室後は2時間毎に検温を行います。 ・痛みや吐気、しびれが有る時はお薬を使用します。 	・尿管を抜去します。 	・排泄が少なくなってきたらドレーンを抜去します。 ・肌色のテープは自然に剥がれるまで剥がさないでください。 	
点滴			ドレーン	・水分や食事が摂れたら点滴を抜去します。		
食事	・制限はありません。	(/ 時 分) から絶食 (/ 時 分) から絶水		・朝、飲水テストをします。むせりや吐き気がなければ、昼から食事が再開になります。	・制限はありませんが、刺激物や固いものは避けてください。	
内服	・常用している薬を確認します。持ってきた薬、お薬手帳を提出してください。	・医師の指示に従ってください。	・内服薬は全て中止です。	・昼から内服薬が再開になります。	・通常通り内服してください。	
清潔	・制限はありません。	・制限はありません。	・ベッド上安静です。首を動かさないでください。横を向きたい時はナースコールを押してください。	・清拭を行います。	・ドレーン抜去後から入浴可能です。	
行動	・制限はありません。	・長時間部屋を離れる際は必ず看護師に声をかけてください。	・病棟内で過ごしてください。	・初回歩行は看護師が付き添います。	・歩行時はドレーンのバッグを携帯するようにしてください。	・制限はありません。
説明	・病棟案内のDVDをご覧ください。	・病棟看護師が入院説明を行います。	・入院や手術に関わる書類の確認をします。	・薬剤師が持参薬についてお話を伺います。	・手術室の看護師が手術室での流れについて説明を行います。	・退院後の生活の注意点、内服薬については、退院時に別紙にて説明を行います。

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。
注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。
注3) 特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい。

特別な栄養管理の必要性

無・有

上記内容について説明を受け、同意しました。

署名：

続柄：